

令和5年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京 都 府
木 津 川 市

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和5年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和6年9月27日

1 総括表

(1) 使途別事業一覧

区 分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	1	○森林経営管理制度調査等業務委託（山城町棚倉・加茂町瓶原地区） ○木津川市森林経営管理事業（山城町高麗・棚倉地区） ○需用費（書籍の購入）	9,684 千円
	その他森林整備事業			千円
森林整備の促進	人材の育成及び確保			千円
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発			千円
	木材利用の促進			千円
	その他森林整備の促進に関する事業			千円
	基金積立			672 千円
令和5年度に活用した森林環境譲与税の総額				9,684 千円
(参考) 令和5年度に譲与された森林環境譲与税額				10,356 千円
(参考) 令和5年度に基金から取り崩した額				0 千円

(2) 森林環境譲与税の活用による事業評価 (総括)

【ワンフレーズ】
 ○昨年度に間伐を実施した山城町高麗地区において、人家・道路・茶園に隣接する区域で、危険木の伐採 (72本) を行った。
 ○山城町棚倉地区において、2.46haの森林整備 (間伐) を行った。
 ○山城町棚倉地区において、経営管理集積計画の作成 (7.36ha) を行った。

【詳細】
 ○令和4年度に間伐を実施した区域において、土地所有者から人家・道路・茶畑に隣接する危険木の処理についての要望があり、72本の立木を伐採した。
 ○山城町棚倉地区 (2林班、7.36ha、7名) を対象に「経営管理集積計画」を作成し、そのエリアの間伐 (2.46ha) を市直轄事業で実施した。
 ○令和5年度から新たに加茂町瓶原地区 (27林班、16.8ha) を対象に、現地調査 (樹種、林齢等) を行い、森林所有者の意向調査を行った。
 最終的に、対象者8名全員から、木津川市への森林経営管理に合意いただき、令和6年度に現地測量、令和7年度に経営管理権集積計画を作成し、令和8年度以降に森林整備 (間伐) に着手できるよう取組を進めることとしている。

2 各事業の実績

事業名	事業総額 (千円)			当年度の基金 への積立額 (千円)	事業内容	実績
	うち当該年度の森 林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)			
森林経営管理制度調査等業務委託 (山城町棚倉・加茂町瓶原地区)	6,897	6,897	0	672	・山城町棚倉地区を対象に、経営管理権集積計画を作成した。 ・新たに加茂町瓶原地区の現地調査 (樹種、林齢等)、森林所有者の意向調査を行った。	(棚倉地区) 7.36ha ・経営管理権集積計画作成 (瓶原地区) 16.8ha ・意向調査実施
木津川市森林経営管理事業 (山城町棚倉地区)	2,783	2,783	0		・昨年度、間伐を実施した区域の危険木伐採と経営管理集積計画を作成した区域の間伐を実施した。	(高麗地区) ・危険木の伐採 (72本) (棚倉地区) ・間伐 (2.46ha)
需 用 費	4	4	0		・事業実施の参考となる書籍を購入した。	書籍の購入 (1冊)